



え江 櫻井 ひろ江  
（日本共産党安中市議団）

### 新型コロナウイルス感染症対策・平和行政について

**新型コロナウイルス感染症の感染者の自宅療養について**

**問** 市内陽性者が今年7月下旬から9月12日までに1000人増に。国は自宅療養を拡大の方針。市民の自宅療養者の現状は。

**答** 9月7日現在、県内自宅療養者は338人でした。県では、市町村別の療養状況は公表していません。

**問** 県では、自宅療養を減らしていくと明らかにしているが、医療療養体制は、本来迅速対応が基本。軽症、無症状でも急激に病状が進むこともあり、市民の自宅療養に対する不安の声は当然。市はどう考えるか。

**答** 県の市長会を通じて「安易な自宅療養を避けることへの配慮」を要望しました。

**ワクチン接種予約停止の検証について**

**問** 6月末に、市は64歳以下のワクチン予約を停止したが、市民

からはなぜ他市に譲ったのか、結果とすれば、6月10日には接種体制の増加発表もあり、調整が早すぎたのではないかと等声がある。検証すべきでは。

**答** 高齢者のワクチン接種計画では、5月初め時点では、8月末期限のワクチンが使用しきれない可能性などから、県に調整を依頼しました。融通した後、ワクチン供給が突然減少しました。その他、平和行政について4項目を質問しました。



ワクチン集団接種会場（文化センター）  
接種後経過観察場所



こ長 嶋 陽 子  
（公明党）

### 子育て環境の充実・SDGs（持続可能な開発目標）について

**男性の育児休業取得促進について**

**問** 本市男性職員の取得状況は。

**答** 平成30年度まではいままじりながら、令和元年度に3名、令和2年度に1名です。

**問** 取得向上に向けた取り組みは。

**答** 制度周知を図り、現に取得した職員の声を通じて男性職員の育児や家事を担う役割意識の高揚に努めます。また、職員が安心して取得できるよう代替職員を確保するとともに、周囲の職員にもワークライフバランスの実践を推進します。

**イクボス宣言について**

**問** 市長をはじめ、各部署の職員リーダーのイクボス宣言は有効と思うが。

**答** 所属長は引き続き休暇、休業を取得する職員を支援する環境を整えることとしており、仕事と私生活の両立、充実が図

られるよう、職員の意識改革と働きやすい職場環境の形成に努めていきます。

**SDGsの取り組みについて**

**問** 目標達成に向けた実施計画は。

**答** 「第2期安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」で各施策にSDGsの「ゴール」を設置し、具体的な行動に移していきます。

**問** 条例化する考えは。

**答** 市が条例化することにより、市民の皆様やさまざまな関係者にお伝えすることは意味があることと考えますので、有効性や必要性について検討します。



安中市子育てガイドブック